

第二十三回帝國議會 刑法改正案委員會會議錄(速記)第九回

會議

明治四十年三月八日午後一時二十分開議

出席委員左ノ如シ

磯部 四郎君	栗塚 省吾君	宮古 啓三郎君
高橋 安爾君	丸山嵯峨一郎君	中西 六三郎君
福岡 精一君	立川 雲平君	澤田 寧君
阿部 德三郎君	森 懋君	古賀 肇君
山村 豐次郎君	遠山 正和君	森 庸藏君
濱名 信平君	松本孫右衛門君	恆松 隆慶君
林 小參君	北村 左吉君	米澤 紋三郎君
榎木 卿太郎君	江藤 哲藏君	後藤 文一郎君
向坂 弘君	鳩山 和夫君	關 直彦君
木村 格之助君	望月 長夫君	大熊 三之助君
國井 庫君	入江 武一郎君	石田 仁太郎君
守屋 此助君	小河 源一君	大淵 龍太郎君
岡井 藤之丞君	大戸 復三郎君	谷澤 龍藏君
高梨 哲四郎君	矢島 浦太郎君	山根 正次君
關 信之助君	花井 卓藏君	濱田 國松君
加瀬 藤逸君	板倉 中君	神藤 才一君
米田 武八郎君		

出席國務大臣左ノ如シ

司法大臣 松田 正久君

出席政府委員左ノ如シ

司法省民刑局長 平沼騏一郎君

司法省參事官 谷野 格君

檢事 倉富勇三郎君

刑法改正案

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ是ヨリ委員會ヲ開キマス、就キマシテ特別調査委員ノ鳩山君ヨリ委員會ノ經過ノ報告ガゴザイマス

○鳩山和夫君 特別審査會ノ經過及結果ヲ報告致シマス、是ハ前後六回開會ニナリマシテ、特別委員會ニ於テハ逐條ノ審議ヲ致シマシタ、其審議ノ結果ガ、左ノ通りデアリマス、第十條、第十二條、第十三條、第十四條「無期懲役無期禁錮」ヲ削リ「懲役禁錮」ヲ一月以上二十年以下トシ加重ノ場合ニ於テハ二十五年ニ至ルコトヲ得ルモノトス」各條中總テ之ニ準ジテ修正整理ヲ加フルコト、要スルニ是ハ斯ウ申上ゲルト早分リデアリマス、改正刑法中ノ無期刑ヲ廢スルト云フコトデアアルノデス、ソレカラ第二

ニハ第二十一條ノ「ルコトヲ得」ト云フ五字ヲ削ルト云フコトニナリマシタ、「未決拘留ノ日數ハ其全部又ハ一部ヲ本刑ニ算入スルコトヲ得」ト云フガ原案デゴザイマス、之ヲ「算入ス」ト云フコトニ改メタルデアリマス、ソレカラ第三十六條ノ第二項、是モヤハリ「免除スルコトヲ得」ノ「ルコトヲ得」ト云フ五字ヲ削ル、是ガ其貴族院ノ修正デアアルノデ、貴族院ノ修正ハ原案ノ「免除ス」ト云フ五字ヲ「免除スルコトヲ得」トナッテ居リマス、特別審査委員會ニ於テハ之ヲ原案ノ通りニ復活シタ譯デ、ソレカラ第四、第三十七條第一項中、是モヤハリ前同様「ルコトヲ得」ト云フ貴族院ノ修正ヲ廢シテ、原案ノ通りニ特別審査會ニ於テハ決定ヲ致シマシタ、ソレカラ其次ハ第三十八條、是モヤハリ「ルコトヲ得」ト云フ五字ヲ削ル譯デ、此「ルコトヲ得」ト云フ五字ハ貴族院ニ於テ修正致シテ加ヘラレタ文字デアッテ、審査會ニ於キマシテハ之ヲ削ルト云フコトニ決定致シマシタ、其次ガ第四十三條、是モヤハリ貴族院ニ於テ「ルコトヲ得」ト云フ五字ヲ加ヘマシタ、審査會ニ於テハ之ヲ削ルト、ソレカラ第五十八條ノ第二項「懲役執行ヲ終リタル後又ハ其執行ノ免除アリタル後發見セラレタル者ニ付テハ前項ノ規定ヲ適用セス」ト詰リ是ハ再犯加重ノ場合ヲ少シ範圍ヲ擴メタルデアリマシテ、此案ハ確カ中西君カラ出タ案デ、特別審査委員會ニ於テハ中西君ノ動議ノ通り決定シタ譯デアリマス、又第四百十四條ノ但書中ニ「ルコトヲ得」ト云フ五字ヲ削ル、是モ貴族院ノ加ヘマシタ文字ヲ審査會ニ於テハ原案ノ通りニシタ譯デ、第二百一十一條第一號中「三年以上」ト云フ五字ヲ削ル、ソレカラ第二百二十五條第一號第二號中「是等ノ職ニアリシ者」ノ下ニ「故ナク」ト云フ五字ヲ加ヘルコトニナリマシタ、是ハ別條ヲ御覽下サイマス、第二百二十四條ニハ「故ナク封緘シタル信書ヲ開披シタル」ト云フ「故ナク」ト云フ文字ガ百三十五條ノ方ニナリ、醫師其他ノ者ガ秘密ヲ漏泄シタル者ニハ「故ナク」ト云フコトガ加ヘテナイノデ、此處デ故ナクシテト云フ文字ヲ加ヘル、是ハ花井君ノ動議デアッタと思ヒマス、是ハ其通り決定致シマシタ、第二百二條中「二年」ヲ「一年」ト改メ但書ヲ削ル、是ハ殺人罪ヲ豫備ヲ罰スル個條デアアル、豫備ヲ行フ爲メ罰スル場合、貴族院ニ於キマシテハ之ヲ原案一年ヲ二年ニナシテ、サウシテ但書ヲ加ヘ「但情狀ニ據リ其刑ヲ免除スルコトヲ得」トアル、是ガ貴族院ノ修正デアアル、併ナガラ審査會ニ於キマシテハ、ヤハリ貴族院ノ修正ニ同意セス、原案ノ通ニシタト云フコトデアアル、是ガケハ其多數ニ依ッテ決定セラレタモノ、報告デアアル、未ダ此外ニ多數ニ委員會デ否決ニナッタ動議モアリマシタ、ソレニ付キマシタ種々ノ辯論モアリマシタガ、是ハ此處デ私ガ報告致サズトモ諸君ハ速記録ニ依ッテ御承知ノコト、考ヘマスカラ、總テ決定シタモノダケノ報告ニ止メテ置キマス

○加瀬藤逸君 唯今鳩山君ノ報告書ハ速記録ノ初メニ尙重複デハゴザイマスケレドモ、明確ニ載セテ置イテ戴キタイ

○委員長(磯部四郎君) 宜シウゴザイマス、唯今ノ鳩山君カラ即チ特別調査委員會ノ經過ヲ御報告ニナリマシタガ、尙之ニ付キマシテ諸君ニ御諮リ致シマスルガ、所謂議案ノ調査ノ方針デゴザイマス、或ハ先ヅ特別調査委員會ノ決議ニナリマシタモノヲ、主トシ

テ初メニ御決定ニナリマスカ、或ハ又ソレハソレトシテ置イテ、一章若クハ全部ニ通ジテ逐條ニ此處ノ委員ニ於テハ調査ニナリマスカ、其方針ヲ先ヅ第一ニ極メテ置タイラ宜カラウカト考マス

〔參照〕

報告書

刑法改正案委員特別調査委員會ニ於テ決定シタル條項左ノ如シ

一 第十條第十二條第十三條第十四條中無期懲役無期禁錮ヲ削リ懲役禁錮ヲ一月以上二十年以下トシ加重ノ場合ニ於テハ二十五年ニ至ルコトヲ得ルモノトシ各條中總テ之ニ準シテ修正整理ヲ加フルコト

二 第二十一條中「ルコトヲ得」ヲ削ルコト

三 第三十六條第二項中「ルコトヲ得」ヲ削ルコト（貴族院修正ニ反對）

四 第三十七條第一項中「ルコトヲ得」ヲ削ルコト（貴族院修正ニ反對）

五 第三十八條第三項中「ルコトヲ得」ヲ削ルコト（貴族院修正ニ反對）

六 第四十三條前段中「ルコトヲ得」ヲ削ルコト（貴族院修正ニ反對）

七 第五十八條第二項中「懲役ノ執行ヲ終リタル後又ハ其執行ノ免除アリタル後發見セラレタル者」付テハ前項ノ規定ヲ適用セス」ト修正スルコト

八 第一百十四條但書中「ルコトヲ得」ヲ削ルコト（貴族院修正ニ反對）

九 第一百二十一條第一項中「一年以上」ヲ削ルコト

十 第一百二十五條第一項第二項中此等ノ職ニ在リシ者ノ下ヘ「故ナクシテ」ヲ加フルコト

十一 第二百二條中「二年」ヲ「一年」ト改メ但書ヲ削ルコト（貴族院修正ニ反對）

右及報告候也

明治四十年三月五日

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

刑法改正案委員特別調査委員長代理 理事 花井 卓藏

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○委員長（磯部四郎君） 御異議ナシト認メマス、第一條ヨリ第八條マデ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○守屋此助君 此ハ此間政府ニ問ウテ置イタ全體ヲ議スルニ付イテ關係ノアルコトヲ問ウテ置キマシタ、調ベテ答ヘルト云フコトデアリマシタガ、其答ヲシテ貫ハスト困リマス、此度ノ刑法ヲ實施スルト監獄ニ影響スル、即チ監獄費ハドノ位減ルト云フコトヲ政府ニ問フテアル、ソレノ答ヘヲシテ戴キタイ

○委員長（磯部四郎君） チョット守屋君ニ伺ヒマスガ、ソレハ第一條ヨリ第八條迄ノ問題外デゴザイマセウ、是ハ刑法全體ニ關スル問題ニナリマスナ

○守屋此助君 サウデス

○委員長（磯部四郎君） ソレハ順序ガ混交シマスカラ、第八條迄ハ御異議ガナイモトシテ……

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長（磯部四郎君） 然ラハ異議ナシト決定シマシテ、ソレハ第二章ニ移ル前ニ守屋君ノ質問ガアッタコト、斯ウ致シマスカラ

○守屋此助君 宜シウゴザイマス

○花井卓藏君 守屋君ノ御質問ノ答辯ノアル迄出來得ル限リ進ムト云フコトニ守屋君モ異議ガナイヤウデアリマスカラ、サウ願ヒタイ

○委員長（磯部四郎君） 花井君ノ御説ニ別段御異議ガアリマセヌカラ進ミマス、第二章第九條ヨリ第二十條迄

○花井卓藏君 第九條ノ「死刑」ノ二字ヲ削リタイノデアリマス、ソレカラ下ニゴザイマス沒收ノ附加刑ヲ削リタイ、委員會ニ於キマシテハ僅ニ少數ヲ以テ破レタ案デゴザイマスカラ、理論上カラ見マシテモ、實益上カラ見マシテモ、刑事政策ノ上カラ見マシテモ、此ノ如キ刑罰ト云フモノハ存在セシムベキ必要ヲ認メマセヌ、刑罰ト云フモノハ存在セシムベキ必要ヲ認メマセヌ、詳シイコトハ申上ゲルマデモナク御了承デアラウト存ジマスカラシテ、唯簡單ニ此修正説ヲ提出シテ置キマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

○委員長（磯部四郎君） ソレハ花井君ノ死刑及沒收ノ附加刑削除ト云フコトニ贊成ガアリマスカラ、議題ニ供シマス

○小河源一君 私ハ贊成シマスニ付イテ一言致シテ置キマス

〔採決々々〕ト呼フ者アリ

○小河源一君 最初ノ委員會ニ私ハ出席スルコトガ出來ヌデ、甚ダ遺憾デ、此死刑ヲ廢スルト云フコトニ付キマシテハ、當委員會ニ於テハ固ヨリ皆其當務ニ居ラレル御方デアリマスカラ、御承知デアリマスケレドモ、官僚ト致シテハ如何ニモ此死刑ヲ廢スルト云フコトハ早イト云フ感ラ懷カレル疑ガアル、併ナガラ刑ノ目的ハ果シテ如何ナルトコロニアルカト云フコトヲ考ヘテ見マシタラ、全然此死刑ナルモノハ必要デアラウト考ヘルノデアアル或ハ人ヲ殺ストカ、若クハ放火スルトカ、國事犯ヲ犯ストカ、皇室ニ對スル罪ヲ犯ストカ斯ウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

スウ云フ罪犯ノ性質ガ果シテ死刑ノ刑罰ノアルガタメ防壓シ得ル犯罪ト云フコトガ出來

マセウカ、其罪ヲ犯ス人ハ其刑ノ如何ヲ考ヘテ而シテ罪ヲ犯スモノデナイト云フコトハ斷定ガ出來ルノデアル、終身ノ懲役ナルガタメニ其罪ヲ輕クスル、死刑ガ重イカラ此罪ヲ犯スト云フコトハ今日ノ場合ニ於テ決シテナイ、果シテ然ラバ死刑ト云フモノハ刑ノ目的ト致シマシテ何等ノ效能ノナイモノデアリマシテ、所謂野蠻ノ餘風ガ一ツ遺ツ殘酷ナル刑罰ヲ設ケタ、無益ナ刑ヲ示シテ居ル一事ガ存在シテ居ルコトニナルノデアル、文明各國此死刑廢止ノ論ガアリマスノハ、皆之ニ基クノデゴザイマスガ、私ハ決シテ歐米各國ノ風ヲ真似ル所謂「ハイカラ」主義ヲ真似ルノデゴザイマセヌ、併ナガラ日本ノ國粹トシテ保存シ得ベキモノハ何處マデモ保存スルガ宜シイケレドモ、慈善ヲ行フコト、法律ヲ改善スルコトニ於キマシテハ敢テ他國ニ後レルノ必要ハナイノデゴザイマス、ツレ故ニ今日此大法院ヲ改正スル機會ニ際シテ、此無益ノ刑罰ヲ廢シテモ害ノナイ刑罰ヲ廢シマシテ、而シテ此際世界列國ニ對シテ日本ノ文明程度ヲ示スコトハ、國家ノ體面ノ上カラ云フテモ必要デアル、況ンヤ無益ノ刑ハ唯害アリテ益ノナイモノデアリマスガ故ニ、此際ニ切ニ此廢止ヲ希望スルモノデゴザイマス

○鳩山和夫君 私ハ死刑存置論デス、刑法學者トカ何トカ云フヤウナムツカシイ人ハイロ／＼ノ理窟ヲ申シテ、國家ガ人ヲ殺ス能力アルトカナイトカ、刑ノ目ノハ復讐ニアルトカ、或ハ犯罪人ヲ改善セシムルガ目的デアルトカ、イロ／＼ノ方面カラ種々理窟ヲ云ヒマスケレドモ、サウ云フムツカシイ理窟ノ道理ハ先ヅ措イテ、私ハ唯直覺的議論、即チ「インテューション」、此日本ノ今日ノ社會ニ於テ死刑ヲ廢スルト云フコトニ致シマシテハ、社會ノ秩序ハ保テ得ヌト私ハ考ヘルノデアル、ムツカシイ理窟ヲ言フ人ハ言フコトニシテ置イテ、私ハ直覺論カラ言ヒマシテ死刑ハ廢スルコトガ出來ナイト云フ考デ、即チ原案ヲ維持致シマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○花井卓藏君 私ハ長イコトハ申上ゲマセヌガ、ヤハリ鳩山君ト同ジコトニムツカシイ理論ハ別トシテ、直覺的ニ死刑ヲ廢スル必要ガアルト思ヒマス、ソレ丈ヲ申上ゲテ置キマシテ成否ニ拘ラズ是ハ本會ニ於テ十分爭ヒマスカラ、今ハ駁論ヲ致シマセヌ

○委員長(磯部四郎君) 大抵論ガ盡キタヤウデゴザイマスカラ、ソレデハ此唯今花井君ヨリ死刑廢止ノ論ガ出テ居リマスノデゴザイマスガ、先ヅ九條ノ死刑廢止ヨリ起立ニ問ヒマス、死刑廢止ニ御贊成ノ御方ハドウカ手ヲ御舉ゲ下サイマセ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 八人デゴザイマスカラ少數デゴザイマス、ソレカラ本條ニ付キマシテハ花井君ヨリ附加刑ノ沒收ヲ廢スルト云フ議論ガ出テ居リマスガ、之ニハ贊成ガナイヤウデゴザイマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 贊成ガアリマスカ、贊成ガアリマスカ此附加刑ノ沒收ヲ廢スルト云フコトニ付イテ議題ト致シマス——是モ議論ガナイヤウデゴザイマスカラ、御起立ニ問フデハドウデス

(「原案贊成」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 沒收ノ附加刑廢止ト云フコトニ贊成ノ御方ハ手ヲ御舉ゲ

下サイ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數デゴザイマス——七人デス、ソレカラ第十條ニ御議論ガアリマスカ

○花井卓藏君 十條ヨリ——第十條、第十二條、第十三條、第十四條ニ跨リマス問題デゴザイマス、先刻鳩山君ヨリ報告セラレマシタ委員會ノ修正ニ贊成ヲ致スモノデアリマス、即チ無期刑ヲ廢スルト云フ論デアリマス、此修正モ私ノハ理論並ニ直覺的ノ事實ヨリ論定スルノデゴザイマスカラシテ、反對論ガアレバ十分ニ駁スベキ根據ヲ有シテ居リマスケレドモ、反對論ハアルマイト存ジマスカラシテ、先ヅ此修正ヲ贊成スルト云フ意思ヲ明ニシテ置キマス

○望月長夫君 議事ノ御整理ノ上ニ付イテ何ッテ置キマス、特別審查會ノ方デ可決シタ分ハ議題ニナジテ居ルト心得テ宜シイカ、必ズ其說ヲ本議場ニ提出シナイト問題ニナラヌコトニナリマスカ

○委員長(磯部四郎君) ソンナコトハアリマセヌ

○鳩山和夫君 私ハ先刻特別審查會ノ委員長トシテ報告致シマシタガ、アレハ委員會多數ノ意見デアリマシテ、今日ハ私が自由ノ意思ヲ以テ反對ノ意見ヲ持ッテ居ルコトヲ云フノ自由ガアルト思ヒマス、即チ無期刑廢止ニ反對デス、唯今第九條ニ於テ死刑廢止論ガ消滅シマシタ以上ハ、死刑ト其次ノ刑ガ大分確立ノヤウニナルト思ヒマスカラ、是ハ花井君ガ死刑廢止論ガ消滅シタ以上ハ此論ハ御引キニナルカト思ッタ位デアルノニ、尙繼續シテ居ルヤウデゴザイマスカラ、極メテ簡單ニ此理由ヲ申シマス、即チ無期刑ハ存シテ置ク方ガ宜カラウト思フノデ、而シテ死刑廢止論者ノ如キハヤハリ無期刑ハ存シテ御置キニナラヌト、後ニ御困リニナラヌカ、刑法ノ中ニ二十年以下ノ懲役、加重シタ場合ニハ二十五年以下ト云フコトニナルト、死刑廢止論ノ行ハレル時期ガ來ナイカ知リマセヌカラ、死刑廢止論者モ或ハ私ニ同意ナスッタ方ガ宜クナイカト思ヒマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○花井卓藏君 私ハ唯要點タケハ此場合ニ於テ申上ゲテ置キタイト思フ、鳩山君ノ論ガ見レバ無期刑ヲ廢スル論ヲ出シマス、死刑廢止論ノ妨ゲニナルト云フ論デアル、私ノ論トスレバ刑法ハ自カラ無期ノ刑ト云フモノヲ認メテ居ナイ、斯ウ私ハ信ズルノデアル、ソレハ第三十二條ヲ御參照ニナレバ分ル、國家ハ時効ニ依ッテ刑罰責任ト云フモノヲ解クベキ考ヲ持ッテ居ルノデアル、即チ人ノ遺忘社會ノ遺忘ト云フコトヲ推測シテ、如何ナル大罪ヲ犯シテモ死刑ナリシナラバ二十年、無期ノ懲役ナリシナラバ二十年、此年間ヲ經過シタナラバ刑罰ノ觀念ヲ以テ人ヲ待ツ權利ヲ自ラ棄テルコトヲ遺忘ノ推測ヨリ規定シテ居ル、果シテ然ラバ名ハ無期刑ト稱スト雖モ、實ハ二十年ノ有期刑タルコトヲ表明シテ居ルノデアル、理論ノ上デ申セバ斯ノ如シ、又直覺的ノ事實カラ云ヘバ、人ヲシテ絶望ノ淵ニ陷ラシメ、悔過遷善ノ途ヲ開クコトヲ杜絶スルコトニナルノデアル、鳩山君ノ論モアリマシタガ、刑ノ目的ハ痛苦ノ内ニ悔過遷善ノ途ニ導クニアルノデスカラ、人ヲシテ絶望ノ淵ニ沈マシメテハ到底其目的ヲ達シ得ラヌノデス、此點ヲ御考ヘニナッタラ、直チニ御贊同ガ出來ルコト、思フ、加之一人ノ生命ニハ長短ガアルカラ、無期刑ニ處セラレ

テモ一日ニシテ死スルモアレバ、五十年ニシテ死スルモアル故ニ、無期刑ト稱シテモ實際科スル刑罰トシテハ、結局不權衡ヲ來スノデアル、(二)又無期終身ト云フコトハ一體不可分のモノデアッテ、程度ノ差ヲ認メルコトハ出來ヌ、故ニ之ニ伴フ缺點ハ避クベカラザルコトデアアル、ソレカラ又(三)終身ノ自由ヲ奪フ時ハ改心ヲシテモ其改心ニ伴フ利益ガナイカラ、犯人ヲシテ改心セシムルト云フコトハ到底出來ナイコトニナル、即チ刑ノ最後ノ目的ハ達シ得ラヌコトニナル、(四)サウシテ實益カラ考ヘルト、監獄當局者ハイッレモ無期刑囚ノ取扱ニ困テ居ルノデ、濃厚ノ囚人ハ精神病トナリ、猛烈ノ囚人ハ自暴自棄トナリ、獄吏ノ命令ヲ奉セズ、惡事ヲ働ク傾向ガアルノデアル、無期刑ヲ廢止シナケレバナラヌト云フコトハ寧ろ無期刑囚ヲ取扱フ當局者ガ嘆息ヲシテ、イッレノ國デモ廢止スベキコトヲ唱道シテ居ルニヨリテモ分ル、我國ノ監獄當局者——監獄協會ノ印刷物ニモ無期刑ノ良刑ニアラザルコトヲ論ジテアル、特ニ死刑ハ一瞬轉時ニ生命ヲ絶ツモノナレドモ、無期刑ハ獄ニ繫レテ其天命ヲ日々刻々ニ刻マレツ、アル、殺人刑デ酷刑デアアル、換言スレバ死刑以上ノ酷刑デアアル、死刑ハ廢止シナケレバナラヌガ、私ハソレヨリモヨリ多ク無期刑ハ廢サナケレバナラヌト思フ、死刑廢止ニ熱心ナル伊太利ノ監獄ノ狀況ヲ聞クト、伊太利ノ司獄官ハ死刑ノ復活ヲ要求シテ居ル、ソレハ無期刑ノ慘忍ナル無期刑囚ノ増加ニ依リ、殆ド犯人ノ痛苦見ルニ忍ビヌ、又悔過遷善ニ導クニ望ミナキコトヲ感シタル反響デアアル、而シテ近キ將來ニ於テ何レノ國ニテモ廢止スルモノト考ヘル、國家ハ囚人ヲ精神病ニスル必要ハナイノデアル、自暴自棄ニ任セテ刑ノ目的ヲ達シ得ラル、モノデハナイノデアル、本員ハ特別委員會ニ於テ種々ノ修正ヲ致シタガ、他ハ讓ツテモ宜シイ、此問題ハ是非滿場一致決ニナルコトヲ望ミマス、尙此コトニ付イテハ充分ニ意見ヲ述ブル積テ取調ベタモノモアリ、詳シク申シタイノデスガ、本員モ進行論者デアリマスカラ、夫ハ速記録ニ載セルコトニシテ發言ニ代ヘマス、ドウカ登載シテ貰ヒタイ

○委員長(磯部四郎君) 宜シウゴザイマス

(參照)

無期刑廢止ニ對スル意見

花井 卓藏

(一)無期刑ノ何レノ時代ヨリ刑法中ニ採用セラレタルカ此點ニ關スル參考書ナシ自由刑ノ制度發達ト密接ノ關係アレトモ無期刑ノミニ就テ詳細ニ論評研究セル書籍ヲ見ス

(二)自由刑發達ノ傾向ヨリ觀察スレハ犯罪者ヲ教化スル趣旨ト犯罪者ヲ社會ヨリ離隔シテ社會ヲ保護スル趣旨トノ兩要素ヲ含蓄スルナリ唯或場合ニ於テハ教化ニ傾キ或時代ニ於テハ離隔ニ傾キタル差異ハアルモ如上兩要素ノ存在ハ否定ス可ラサルニ似タリ

(一)自由刑ハ反座の觀念ヨリ説明スルコト寧ろ困難ナリ死答杖罰金刑ノ如キハ行為ニ對スル反座觀念ニ基キ不完全ナカラ其説明ヲ見得可シ雖モ自由刑ニ對シテ監獄拘留ノ如キ行為ヲ爲シタルモノニ蒙ラシムル外他ノ犯罪ニ付テハ反座の觀念ヨリ説明シ難シ果シテ然ラハ此反座觀念ヨリ漸次進歩シ來レル道德倫理主義ノ觀念ヨリ自由刑ヲ説明スルハ純理ヨリ見レハ寧ろ必然ノ連鎖無キモノナリ唯沿革上因襲ニ基キ兩者ノ連絡ヲ求ムルニ過キス從テ何ノ罪ニ對シ何ノ刑カ倫理上相當ナリヤノ問題ハ殊ニ此自由刑ニ於テ困難ナルヲ覺ユ

(一)モシテスキューハ犯罪ト刑罰トカ其權衡ヲ得可キコトノ必要ヲ覺知シベツカリヤモ亦其必要ヲ唱道シタリ但シ此兩者ハ權衡ヲ得ヘキ標準ヲ示シ得ザリシナリ、然トモ英國ノベンザームニ至リテ此標準ヲ發見シタリトナシ功利主義ノ立場ヨリ之ヲ定メントシタリ功利主義ハ要スルニ感情ヲ基礎トスル學說ナリ快樂不快樂ヲ標準トスル學說ナリ而シテ氏ノ第一則ハ刑罰ノ害ハ犯罪ノ利ニ超ヘサル可ラト云フニ在リ害ト利トハ何レモ快樂ニ基キテ之ヲ測定スルナリ、第二則ハ刑罰不確實ナレハ之ヲ嚴酷ニセサル可ラト云フニ在リ、刑罰ニシテ能ク犯罪ノ結果ヲ奪ヒ去ルコトヲ得可クハ、而シテ斯ノ如キ刑罰カ必然ニ臨ムモノトセハ犯罪者ハ皆無トナル可シト云フニアリ、故ニ結果ニ於テ不確實ナル刑罰ハ之ヲ嚴酷ニスヘシトナスナリ、第三則ハ二罪關聯ノ場合ニハ重キ罪ニハ重刑ヲ科シ、犯人ヨシテ輕キ罪ニ於テ中止セシメサル可ラト云フナリ、第四則ハ犯罪大ナレハ大ナル程之ヲ防遏センカタメニ重刑ヲ賭ス可キ理由アリト云フニ在リ、第五則ハ各犯人ニ對シ同一犯罪ニ付キ同一ノ刑罰ヲ科スヘキモノニアラス犯人ノ感覺ニ影響スル狀況ニ從テ之ニ相當スル刑ヲ科ス可シト云フナリ、ベンサムハ防遏主義ヨリ刑ヲ論シタル人ニシテ其目指ス所蓋地ニ犯人ノ感情ニ在リシナリ、故ニ單純ナル保護刑論ヨリモ直接ナリト云フ可シ

(一)列舉スル如キ犯人懲治主義社會保護主義犯罪防遏主義等ハ無期終身刑ノ正否ヲ批判ス可キ論據ナルヘシ倫理道德主義ヨリ觀察スレハ犯罪ノ惡ムヘクシテ其應報ヲ求メサル可ラサルコト當然ナリト雖トモ必スシモ無期終身刑トセサル可ラサル理由ハ之ナキモノナリ、故ニ上記三主義ノ見地ヨリ判斷スレハ大體ニ於テ無期刑制度ノ良否ヲ檢シ得ヘキナリ

(一)犯人懲治主義ハ無期刑ト相容レサルモノナリ、無期終身ノ刑トナサレハ見込ナキ犯人ヲ何カ故ニ懲治ノ爲ニ無期刑囚ト爲スヘキカ、元來刑ニ依リ監獄ニ依リ犯人ヲ懲治シ得ヘキヤ否ハ甚タ疑問ナリ、歐洲新主義ノ人ハ之ヲ唱フレトモ思フニ刑ヲ濫用スル所ヨリ斯ク言フニ過キサルノミ、支那王道ノ如ク化之弗變導之弗從傷義以敗俗於是乎用刑矣ト云フ趣旨ニテ化セサルノ民ヲ罰スル精神ヨリ之ヲ無期刑トスルナラハ多少ノ理由モ之レアルヘシト雖トモ教化ノ趣旨ニテ無期刑ト爲スカ如キハ到底其意ヲ得サルナリ

(一)社會保護主義(保護刑主義)ハ單獨シテ立テ得ヘキモノトスレハ無期刑ヲ置ク唯一ノ理由ナル可シ社會ニ危害多キ人物ヲ拉シテ獄舍ニ投シ終身出獄セシメサルコトヲ原則トスレハナリ然レトモ改正案ノ趣旨ヨリ見ルモ國家社會ノ保護ノ爲ニ犯人ノ所爲ヲ見スシテ唯其人品ノ平素ヨリ之ヲ斷シ危險ナルカ故ニ裁判官ニ任意ニ刑ノ言渡ヲ許スト云フ趣旨ニアラスシテ犯人ノ過去ノ所爲ヲ標準トシテ刑罰ヲ科スル趣旨ナリ果シテ然ラハ終身無期ノ刑ニ處セサルモ猶可ナル犯罪者モ場合ニ依リテハ無期刑トナスカ如キ結果ヲ生ス可クシテ主義ト相容レサル結果ヲ來スコト多カル可シ況ンヤ保護ノ精神ノミヲ以テ立案セラレタルニ非サルヤ尙一言ス可キコトハ人心轉機ノ微妙ナル甲ノ時ニ於テ到底教化ノ望ナキモ乙ノ時ニ於テ驟然悔悟スルコトナキヲ期セス無期刑トス可キ時ハ斯ノ如クシテ無害トナリシ犯罪者ヲ猶保護ノ爲ニ獄舍ニ繋留スルコト、ナル可シ主義ト相反スルニアラスヤ

(一)犯罪防遏主義ハ輕微ノ犯罪ニ就テハ刑罰ノ規定ニ依リ犯罪ヲ豫メ防遏スル效果ヲ生ス可キコト疑ナシト雖トモ無期刑ヲ科ス可キ程度ニ至テハ到底無期刑ノ設置アルカ爲ニ其犯罪行爲ヲ思ヒ止ラシムルコト能ハサル可シ此規定アルカ爲ニ思ヒ止マルカ如キ人ハ無期刑ニ處ス可ラサルモノナリ又無期刑アルモ猶犯罪ヲ敢テスル者ニ關シテハ無期刑ハ防遏ノ効ヲ成サ、ルモノナリ故ニ此主義ヨリ論スルモ無期刑ヲ設ク可キ理由ナシ

(二)諸國ノ法制ニ無期刑ノ規定アリ又從來ノ刑法ニ同一ノ規定アリト雖モ斯ノ如キ偶然ノ理由ハ無期刑ヲ存置スル理由トナラサルナリ又應報主義ヨリ無期刑ノ理由ナキコトハ上述ノ如シ若シ強テ無期刑ヲ置カントナラハ刑法全部ヲ擧ケテ不定刑制制定ト爲ササレハ目的ヲ達シ得可ラス

(三)改正案モ現行刑法ハ刑罰並ニ假出獄ノ點ハ人造的ニシテ自然的ナラス而シテ人造的ハ細工のニシテ理論ニ合スルモノニアラス無期刑囚ヲ十年ノ後假出獄トナスカ如キハ何ノ標準ニ基キタルモノナルカ全ク解シ得サルナリ又斯ノ如ク人工的假出獄ノ制規アリトテ之カ爲ニ無期刑ヲ置ク可キ理由トナラス

(一)無期終身刑ヲ以テ有期刑ト死刑トノ間ニ位スルカ如ク考フルハ錯覺ナリ幼覺ナリ人ヲ其自由生活ニ放任シテ天然ノ壽ヲ待タシムルハ素ヨリ正當ナリト雖モ監獄ト不自由ト他ノ囚徒ト勞働ト言フカ如キアラユル器械ヲ以テ徐々ニ人ヲ絞殺シ去ルハ即チ無期刑ナリ故ニ無期刑ハ殘酷ナル死刑ナリ平沼政府委員ハ今ノ時ニ於テ不定刑制度ハ猶早シトナセリ此思想ニテ無期刑ヲ置クハ實ニ長時間ヲ要スル絞殺刑ヲ是認スルニ異ナラス

(二)改正案ノ趣旨并ニ現下ノ法律ノ思想ニテハ大體ニ於テ行爲主義ナルカ故ニ事實ニ於テ教化ノ見込アル善人マデモ二卵ヲ盜ミタルカ爲ニ投監セラル、結果ハ往々ニシテ之アル可シ而シテ其無期刑者トナルモノモ此例ニ漏レサルコト疑フヘカラス故ニ此刑法案ノ實施ト共ニ獄制ヲ改革シ教化ノ方面ニ留意スル必要大ニ感セラル可シ此時ニ當リ無期刑ノ如ク望無キ制度ヲ置クハ不明ノ甚キモノナリ

其他理論上實益上ノ理由ハ尙多アリ一々記述セス
○宮古啓三郎君 私ハ簡單ニ申シマス、花井君ノ論ハ一ノ學說デ、學說ノ中デモ感服ノ出來ナイ學說ト思フ、是ガ實行ノ出來ルモノカト云フニ、實行ノ出來ルモノデハナイノデ、一ノ理想トシテ取ツテ置クト云フニ過ギナイ、花井君ハ被告人ノ上カラ種々議論ヲ立テラレ、或ハ精神病ニナル痛苦ガドウト云ハレルガ、刑ガ其方カラ割出シタモノナラバデアルガ、是ハ社會ノ必要上科スルノデ、重イ罪ヲ犯シタ人ニハ、重イ刑ヲ科セナケレバナラヌノデ、之ヲ廢スルト云フコトハ、今日ノ社會ノ必要上出來ルモノデナイト思ヒマス、故ニ是ハ單ニ理想ニ止メテ置イテ、實行ハ出來ルモノデナイト思ヒマス

(採決々々)ト呼フ者アリ
○委員長(磯部四郎君) 然ラバ採決致シマス、無期刑廢止ニ御同意ノ諸君ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

起立者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數デアリマス、ソレデハ十條、十一條、十二條、十三條十四條迄御異議ナシト認メマス
○鳩山和夫君 無期刑廢止ノタメ、他ノ條文ニ整理ヲ要スルコトハ、無期刑廢止ガ消滅シタ以上ハ、一々採決ヲセズ、原案通り極ツタコトニシタイ
(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○委員長(磯部四郎君) 然ラバ鳩山君ノ說ニ異議ナシト認メマス、就イテハ十四條迄ハ濟ミマシタ、二十一條ニ議題ニナッテ居ルモノガアリマス、是ハ特別委員會ニ於テ「本刑ニ算入スルコトヲ得」トアル「ルコトヲ得」ト云フヲ削ッテアルノデス

○加瀬禮逸君 私ハ此特別委員會ノ決定ニ贊同ヲ致スモノデゴザイマス、此改正刑法中ノ總テノ規程ヲ對照致シテ見マシレバ、所謂委員會ノ修正ホド最モ要ニ適ヒ實際ニ適合シタモノハナイト思フ、一面ニ於テハ裁判官ニ裁量ノ自由ヲ與ヘ、一面ニ於テハ法律主義ヲ規定シテ、兩々相待ッテ能ク雙方ノ調和ヲ計ルコトガ出來ルノデアル、被告人ノ利益ノ側、裁判所ノ方ノ被告ニ無益ナル訴訟ヲ提起スル傾ヲ取除ケ、最モ良イ修正ト思ヒマスカラ、雙手ヲ舉ゲテ贊成ヲ致シマス

○立川雲平君 私ハ此特別委員會ノ修正ニハ反對ヲ致シマシテ、原案ヲ贊成致シマス者デゴザイマス、即チ全部又ハ一部ヲ本刑ニ算入スルコトヲ得ト云フ原案ニ贊成ヲ致シマス、其理由ハ未決拘留ノ日數ト申シマスモノハ豫メ知ルコトノ出來ナイモノデゴザイマス、ソレバ後ニ於テ裁判ヲ致シマスル即チ此公判ニ於ケル判事ガ刑期ヲ定メテ、裁判ヲ致スノデゴザイマスルガ、此時ニテハ勿論一部若クハ全部又ソレヲ算入シテ善イカ惡シキカト云フ事柄ハ、最終ノ公判ノ裁判官ニ委セテ置ネバナラヌコトデアラウト思フ、然ラザレバ豫審ノ時トカ、若クハ檢舉スル劈頭ニ於テ先ヅ此刑期ガ幾ラニ行クデアラウト云フコトヲ考ヘテ、サウシテ審理ヲセネバナラヌト云フヤウナ事ガ出來テ參リマス、其不都合ハ延イテ以テ豫審ノ周到ヲ缺キ、或ハ檢舉ノ方法ヲ誤ルト云フ憂ニ及ボスデアラウト思ヒマス、又文章ノ上カラ見マシテモ全部又ハ一部ヲ既ニ任シマスル以上ハ、又悉ク算入スルコトモ算入セザルコトモ、任スト云フコトハ當然來ル結果デアラウト思ヒマスカラ、特別委員會ノ修正ニハ反對ヲ致シマシテ、此原案ニ贊成ヲ致シマス

○望月長夫君 私ハヤハリ是ハ委員會ノ修正ガ宜イト思フ、殊ニ是ハ大シテ政府ニモ御反對ハアルマイ、前ニ提出セラレタ議案デハ確ニ其第二十九條ニ於テ本刑ニ算入スト書イテアル、而モ尙ソレハ懲役ニ付テハ五日ヲ一日ニ算入シ、禁錮拘留ハ四日ヲ一日ニ算入シ、罰金刑ハ三日ヲ一圓ニ算入ストマデ裁判官ノ權力ガ制限シテアル、デアリマスカラ今度ノ如クニ全部又ハ一部ヲ算入スト云フコトニ極メテ其全部ヲ算入スベキカ、或ハ一部ヨリ算入スベカラザルカト云フコトヲ、其裁判官ガ事情ヲ斟酌シテ決定スルコトニ致シテ置イタナラバ、是デ十分、殊ニ私ハ不便ヲ感ズル、不都合ヲ感ズルト思ヒマスノハ、例ヘバ控訴審デ二個月ノ刑ノ言渡スル、私ハ之ニ服從スル考、檢事ハ不法ニモ其裁判ヲ非ナリトシテ上告スル上告審ハ此檢事ノ上告ヲ審理スルガ爲メニ四月月モ五月月モ費シテ、而モヤハリ檢事ノ上告ヲ棄却スル此場合ニ、一日モ入ラナイト云フヤウナ事ニナッテハ困リキタ話、若シ此處デ必ズ算入スベキモノデアル法律上算入スベキモノデアルト云フコトニナッテ居ナケレバ、恐クハ此檢事ノ上告ヲ棄却スル大審院ニ於テ、單ニ刑ノ

盛據ノミヲ詮議スルコトハ出來ナイ、誠ニ不都合千万ノ事ガ出來マスカラ、政府ニ於テモ前ノ議案ノ趣旨ニ比スルト、寧ロ一步ヲ譲テ裁判官ノ認定權ヲ多クシテアル、今度ノ修正デアル譯アルカラ、格別御異議モアルマイト思ヒマスシ、此位ノ修正ハ決シテ此刑法ノ運命ヲ危クスルコト云フ修正デモ何デモナイ話アルカラ賛成アラント希望スル

○政府委員(平沼騏一郎君) 此第二十一條ノ修正ニ就キマシテハ、一言申上ゲテ置ク必要ガアラウト考ヘマス、是ハ唯今望月君ヨリ御述ニナリマシテ通り、元ノ案ニハ裁判官ノ自由裁量ニ委シテ置キマセナカッタノヲ、此度ノ案ニ於キマシテ委セルコトニ改正ヲ致シマシタノデゴザイマス、是ハ十分ニ考ヘマシタ結果デゴザイマシテ、ドウモ斯クナケレバナラマイト云フ信任ヲ以テ此改正ヲ致シマシタノデゴザイマス、ソレハ御承知アラレマス通り、全體此刑法ノ各箇條ヲ通讀シテ致シマスレバ分リマス通り、總テ刑ノ盛リ方等モ餘程廣ク裁判官ノ裁量ニ任セテアルノデゴザイマス、獨リ此未決拘留日數ノ算入方ノ計算ダケニ付キマシテ、裁判官ヲ拘束致シマシテ一定ノ範圍ヲ出ルコトノ出來ナイヤウニスルノハ宜クナカラウ、ヤハリ刑ノ裁量ヲ裁判官ニ於テ——裁判官ノ自由裁量ノ範圍ヲ廣ク致シマシタト同様ニ、拘留日數ノ計算ニ付キマシテモ裁判官ノ自由裁量ニ任セルノヲ、最モ至當トスルコト云フ主義カラシテ、斯ク改メタノデゴザイマス、又此特別調査委員會ニ於テ修正ニナリマシタ如ク、其全部又ハ一部ヲ本刑ニ算入スト云フコトニ相成リマスルト、此原案ノ主意ハ成程文字ノ上カラシテハ餘程ナ相違ニナリマスケレドモ、結果ニ於テハ餘リ異ナラヌコトニナリハセマイカト思フノデアリマス、則チ全部又ハ一部ト云フコトガアルノデアリマスカラシテ、此一部ト云フモノヲ算入スル場合ニナリマス、甚ダ極端ノ例ヲ擧ゲマスヤウデアリマスルガ、極メテ未決拘留日數ノ少部分ヲ算入シテモ裁判官ハ、ソレデ責ヲ塞グコトガ出來ルト云フ結果ニナリ、ゴク極端ノ例ヲ申セバ隨分長イ未決拘留日數デアデモ、一日デモ宜シイト云フコトニナル、ソレマデハ自由裁量ノ範圍ヲ御認メニナリマス以上ハ、此算入スル算入セザルト御委ニナリマシテモ宜カラウト考ヘルノデアアル、結局原案ノ趣意ハ此點ハ判事ノ自由裁量ニ委セタイ、斯ウ云フ趣意カラ出來テ居ルノデアリマスルカラ其趣意ヲ以テ、此原案ニ御賛成アラント偏ニ希望スルノデゴザイマス

○小河源一君 本員ハ特別委員會ノ修正ガ最モ宜イモノデアルト信ズル、此法律ハ刑法中ノ改正ニ於テ最モ宜シイ法律デアルノデゴザイマス、即チ此全體ノ精神ガ宜シイノデアアル、未決拘留ノ者ガ日數ヲ本刑中ニ一部若クハ全部ヲ算入セラルコトガ出來ルノデ、新ニ利益ヲ得ルコトニナリマシタ、即チ未決ノ日數ヲ正當ニ勘定セラルコトニナッタノデアリマスカラシテ、此改正案ヲ出シタ政府ノ度量ノ大ナルコトヲ私ハ喜ブ者デアリマス、然ルニ唯今政府委員ノ説明セラレタコトヲ承リマシテ、誠ニ寛大ナル度量ヲ以テ此改正案ヲ出シナガラ、僅々極端ナル小部分ニ於テ甚ダ度量ノ狭イコトニ驚イタノデアリマス、政府ハ唯今政府委員ノ説明セラレマスガ如ク、此拘留日數ノ全部若クハ其大部分マデヲ裁判官ノ自由ニ委スト云フ精神ヲ以テ——其寛大ナル精神ヲ以テ此改正案ヲ出シナガラ、拘留日數ノ最後ノ一日極端ニ申シマスレバ最後ノ一日改正スルトセザルトニ依ッデ——此文ヲ「得」ト云フコトニスルノト「算入ス」ト云フコトニスルノト、ドレ丈違フカト云ヘバ、唯今政府委員ノ説明セラレタ如ク、極端ニ云フタナラバ最終ノ一日ホ

カ違ハヌノデアアル、一度ト申シマシテモ一年ノ中カラ一日ヲ缺ク、其他ノ分ハ此原案ノ通ニシテモ裁判官ノ自由ニナルノデアアル、唯或ル場合ニ於テ唯一日ダケガ裁判官ノ自由ニナラヌ、此一日ダケヲ裁判官ノ自由ニ任スコトハ、危險ナリトシテ、尙政府ハ之ヲ維持シナケレバナラヌト云フ、初メ御考ガアッタナラハ其御考ハ自己ノ精神ガ矛盾致シテハ居ラヌカト考ヘル、恐クハ最初ノ考ハ左様デハゴザイマス、斯ウシテ置イタラ裁判官ニ任スコトニナルカラ宜シイト云フ考デアッタと思フ、然ルニ修正案ハ此通り宜クナッタノデアアルケレドモ、茲ニ於テ一字一句原案ヲ修正シテハナラヌト云フ意味ヨリ、政府ハ右ノ如キ修正ヲ拒ムモノデアラウト考ヘル、此未決拘留日數ヲ刑ニ算入スルノハ如何ナル精神カラ出ルカト云ヘバ、人ヲ拘禁シテ居テ其拘禁日數ハマルデ無意味ニサレルト云フコトハ、被告人ニ對シテ慘酷デアアル、此道理ニ依ッテ修正案ガ出來タ、然ラバ或場合ニ於テ唯一日ノコトヲ此雅量ヲ以テ迎ヘルコトガ出來ナイト云フ道理ハナイと思フ、故ニ是ハ正當ノ事柄デアラカラ、政府委員ニ於テモ是ダケノ修正ガアリマシテモ、此刑法典ニ付イテ何等ノ缺點ヲ生ズルコトデアリマセヌカラ、是ハ此委員會總體ニ於テ賛成アラント希望スルノデアリマス

〔採決〕ト呼フ者アリ

○花井卓藏君 是ハ一ツ刑法ノ主義ニ關スルコトデスカラ御採決ニ近ツイテ居リマセウガ一言御許ヲ願ヒタイ、私ハ此未決拘留ト云フモノニ付イテ、屢々諸君ガ御迷惑ヲ感ゼラル、實際ニ際會セラレタコトデアラウト信ズル、此條文ト云フモノハ唯今政府委員ノ御説明ニ考慮ニ考慮ヲ重ネタ結果ト言ハレルガ、實ハ和蘭ノ刑法二十七條獨逸ノ刑法六十條ヲ其儘翻譯シタモノデス、サウシテ其翻譯ノ洩レル所ガ缺點デアアル、一體和蘭ノ刑法ニ依ッテモ獨逸ノ刑法ニ依ッテモ、此法案ノ如ク「通算スルコトヲ得」トハナイ「通算ス」トアル、即チ裁判主義ニアラズシテ法律主義ニ出來テ居ルノデス、再法ハサウナッデ居ル、是ハ翻譯デアルト云フコトハ論ヲ待タナイ、政府獨創ノ見デモ何デモナイソレデアリマスカラ、ヤハリ本店ト同様ニシタ方ガ宜カラウ、加之本店ニ於キマシテモ和蘭ノ如キハ未決拘留ヲ制限スル法律案ト、交換問題ニ此條文ハ成立ッテ居ル位ノモノデアリマスカラ、輕シズベキ條文ニアラズト信ジテ居ル伊太利ノ刑法第四十條ニモ裁判確定前ニ受ケタル拘留ノ日數ハ有期自由刑ノ全刑期ヨリ控除ストアル、即チ全部通算スルコトニナッデ居ル反對論者ノ如ク通算スルコトヲ得ト云フ自由裁量ニ任セテ置イテ、若シ通算ガ出來ナクテモ此法律ニハ背カヌト云フヤウニナッタナレバ長ク冤枉ノ中ニ悲ミ若クハ假令有罪ト決セラレテモ、六箇月ノモノガ一年ノ拘留ヲ受ケ通算ノ恩典ニ浴シナイヤウニナリマシテハ甚ダ其人ノタメニ不幸ト思フ、刑法ノタメニ不自然デアルト思フ、私ハ他ノ點ニ於テ大ニ讓ルベキ箇條モゴザイマセウケレドモ、是ハ主義ノ爭ニナリマスカラ、ドウゾ御賛成ヲ願ヒタイ、法律主義ニ御賛成ヲ願ヒタイ、裁判主義ニ爲スベキモノニアラズト信ズル

○委員長(磯部四郎君) モウ議論ハゴザイマセヌカ——ソレデハ此第二十一條ノ「算入」スト云フ事柄ガ、是ガ特別調査委員會ノ決定ガ「算入ス」デ終ッテ居リマスカラ、ソレヲ原案トシマシテ(ソレハ修正デスト)呼フ者アリ)順序ハ同ジコトデス、詰リ特別調査委員會ノ決議ト云フモノヲ、コ、デ維持スルカ、ソレカラ原案ニ復スルカト云フ問題デ

スカラ

○立川雲平君 ヤハリ原案アリマシテ、特別委員ノ修正ハ一ノ動議デスカラ……
○委員長(磯部四郎君) ドウカサウ云フコトハ一々仰セラ願ヒマス(笑聲起ル)ソレデハ唯今ドナタカニモ出マシタ「ルコトヲ得」之ヲ削ルト云フ修正説ニ御同意ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 少數ト認メマス

○委員長(磯部四郎君) 多數ト認メマス

○委員長(磯部四郎君) テヤア讀ミマセウ——十八人デス、ソレカラ今度ハ原案ニ賛成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 多數

○委員長(磯部四郎君) 二十四名——多數デス——ソレデハ九條ヨリ二十一條マデ別段議論ハゴザイマセヌカ

○委員長(磯部四郎君) 御異議ガナケレバ九條ヨリ二十一條マデ即チ第二章ト云フモノハ、是ヲ確定シタモノト認メマス、是ヨリ第二章期間計算二十二條ヨリ二十四條マデヲ議題ニ供シマス

○委員長(磯部四郎君) 御異議ガナケレバ九條ヨリ二十一條マデ即チ第二章ト云フモノハ、是ヲ確定シタモノト認メマス、是ヨリ第二章期間計算二十二條ヨリ二十四條マデヲ議題ニ供シマス

○委員長(磯部四郎君) 第三章二十二條ヨリ二十四條マデ別段御異議ガゴザイマセヌカラ、即チ原案ノ通確定シマス、第四章刑ノ執行猶豫二十五條ヨリ二十七條マデ

○委員長(磯部四郎君) 御異議ガナケレバ九條ヨリ二十一條マデ即チ第二章ト云フモノハ、是ヲ確定シタモノト認メマス、是ヨリ第二章期間計算二十二條ヨリ二十四條マデヲ議題ニ供シマス

○委員長(磯部四郎君) 左ニ記載シタル者「罰金又ハ」ト云フ四字ヲ入レルト云フ修正説ガ出マシテ、是ニ賛成者ガアッタヤウデス、之ヲ先ヅ議題ニ供シマス——ソレカラ小河君

○委員長(磯部四郎君) 何處ヘ入レルノデス

○花井卓藏君 左ニ記載シタル者罰金又ハ二年以下ノ懲役云々トナルノデス

○委員長(磯部四郎君) 何處ヘ入レルノデス

○花井卓藏君 左ニ記載シタル者罰金又ハ二年以下ノ懲役云々トナルノデス

○小河源一君 私ハ理窟ハ言ヒマセヌガ、左ニ記載シタル者「二年」ヲ「五年」ニ改メ修正説ヲ提出致シマス

○委員長(磯部四郎君) 花井君カラ「罰金又ハ」ト云フ四字ヲ入レルト云フ修正説

○委員長(磯部四郎君) 花井君カラ「罰金又ハ」ト云フ四字ヲ入レルト云フ修正説

○委員長(磯部四郎君) 花井君カラ「罰金又ハ」ト云フ四字ヲ入レルト云フ修正説

○委員長(磯部四郎君) 花井君カラ「罰金又ハ」ト云フ四字ヲ入レルト云フ修正説

○委員長(磯部四郎君) 花井君カラ「罰金又ハ」ト云フ四字ヲ入レルト云フ修正説

○委員長(磯部四郎君) 花井君カラ「罰金又ハ」ト云フ四字ヲ入レルト云フ修正説

○委員長(磯部四郎君) 花井君カラ「罰金又ハ」ト云フ四字ヲ入レルト云フ修正説

○委員長(磯部四郎君) 花井君カラ「罰金又ハ」ト云フ四字ヲ入レルト云フ修正説

○委員長(磯部四郎君) 少數デス、ソレカラ更ニ「二年」ヲ「五年」ト改メ小河君ノ説ニ賛成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數、ソレデハ他ニ別ニ議論ハゴザイマセヌカ

○委員長(磯部四郎君) 少數

○委員長(磯部四郎君) 加瀬君ノ修正説ガ成立シマシタカラ採決ヲ致シマス「二年」ヲ「五年」ニスルト云フ之ニ賛成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 少數

○委員長(磯部四郎君) 加瀬君ノ修正説ガ成立シマシタカラ採決ヲ致シマス「二年」ヲ「五年」ニスルト云フ之ニ賛成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 少數

○委員長(磯部四郎君) 加瀬君ノ修正説ガ成立シマシタカラ採決ヲ致シマス「二年」ヲ「五年」ニスルト云フ之ニ賛成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 少數

○委員長(磯部四郎君) 加瀬君ノ修正説ガ成立シマシタカラ採決ヲ致シマス「二年」ヲ「五年」ニスルト云フ之ニ賛成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 少數

○委員長(磯部四郎君) 加瀬君ノ修正説ガ成立シマシタカラ採決ヲ致シマス「二年」ヲ「五年」ニスルト云フ之ニ賛成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 少數

○委員長(磯部四郎君) 加瀬君ノ修正説ガ成立シマシタカラ採決ヲ致シマス「二年」ヲ「五年」ニスルト云フ之ニ賛成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 少數

○委員長(磯部四郎君) 加瀬君ノ修正説ガ成立シマシタカラ採決ヲ致シマス「二年」ヲ「五年」ニスルト云フ之ニ賛成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 少數

○委員長(磯部四郎君) 加瀬君ノ修正説ガ成立シマシタカラ採決ヲ致シマス「二年」ヲ「五年」ニスルト云フ之ニ賛成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 少數

○委員長(磯部四郎君) 加瀬君ノ修正説ガ成立シマシタカラ採決ヲ致シマス「二年」ヲ「五年」ニスルト云フ之ニ賛成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 少數

○委員長(磯部四郎君) 加瀬君ノ修正説ガ成立シマシタカラ採決ヲ致シマス「二年」ヲ「五年」ニスルト云フ之ニ賛成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 少數

手ヲ舉ゲテ下サイ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數デゴザイマス、二十七條ハ別ニ御議論ガアリマセヌカラ、直ニ第五章ニ移リマス、二十八條ヨリ三十條迄ヲ議題ト致シマス

○守屋此助君 此第五章ノ二十八條ヨリ三十條ノ規定ヲ見マス、是ハ純然タル行政處分デアッテ、行政官廳ノ處分云々ト書イタル、是ハ私ノ見ルトコロデハ監獄則ナドニ規定スベキ筋合ノモノト思フ、然ルトコロガ刑法ニハサウ云フ行政處分、若クハ天皇ノ大權ニ屬スルコトハ現行刑法ニアッテ惡ルイットナッテ削ッテアル、然ルニ假出獄ノコトケケラ今度ノ刑法ニ殘サレテ居ルト云フ事柄ハ、政府ガ原案ヲ編マレタコロノ趣意ハ何處ニアルカ、之ヲ第一御問ヒ致シタイ

○政府委員(平沼騏一郎君) 假出獄ハ成程仰ノ通り行政官廳ノ處分ヲ以テ許スコトニナッテ居リマス、併ナガラ之ヲドウシテモ 刑法ニ加ヘナケレバナラヌト云フモノハ、刑ノ内容ニ關係有ッテ參ルノデアリマス、詰リ前ニ說明シテアリマス通り、懲役禁錮ハ監獄デ之ヲ執行スルト云フコトニナッテ居リマス、ソレカラ又拘留ハ拘留所デ執行スルト云フコトニ相成ッテ居ルノデゴザイマス、然ルニ此假出獄ト云フモノニナリマス、其點ニ變動ヲ生ズルノデアリマスカラシテ、結局刑ノ内容ニ關スル所ノ問題ニ相成ルノデゴザイマスカラシテ、ドウシテモ刑ノ内容ヲ取締ルトコロノ刑法ニ之ヲ書カネバナラナイト考ヘマシテ、此規定ヲ存置シタノデアリマス

○守屋此助君 今ノ御說明ハ益、分ラヌコトニナッテシマッタ、ソレデ今御說明ヲ聞イテ見ルト、益、刑法ニ置クノハオカシクナッテシマッ、刑ノ内容トハ何ヲ言フノデアアルカ、要スルニ此事柄ハ政府委員モ自カラ認メラレタガ、申ス迄モナク明カニ法文ニ書イタル、行政官ノ處分ヲ以テ假出獄ヲ許スコトヲ得ト書イタル、ドウシテモ刑法ニアルベキモノデナクシテ、所謂行政處分デアルモノデアルカラシテ、監獄則等ニ於テ規定スベキモノデアル、前ニ例ヲ引カレテ斯ウク、云フモノハ刑ヲ言渡シ、斯ウ云フ場所デ刑ノ執行ヲスルト云フコトヲ例ニ引カレテアリマスガ、ソレハ無論刑法ニ書カナケレバナラヌ、ソレハ書クノガ當然デアリマスルガ、ソレガ書イタルカラシテ前ニ置クベシト云フ議論ハ立タヌト思ヒマスカラ、唯今ノ說明ヲ聞キマシテ安心致シテ、私ハ此第五章ヲ此場合ニ於テ削除スベキモノデアル、外ノ法律ニ於テ規定スベキモノデアリマスカラ、此削除說ヲ出シマス

○花井卓藏君 私モ是ハ修正ノ意見有ッテ居ッタ、守屋君ノ申サレル通り刑法ノ中ニ編ムベキモノデハナイ、刑ノ内容ト云フコトヲ言ハレマシタガ、刑ナル觀念ニハ少シモ伴ハナイ規定ニナッテ居リマス、假出獄ナル文字ハ監獄則、若クハ其他ノ法律ニ讓ラレルノガ當然デアラウト思フ、二十八條モ、二十九條モ、三十條モ悉ク刑ナル關係ヲ離レテ、悉ク行政權ノ活動トシテノ規定ニナッテ居リマスカラ、法典ノ體裁トシテモ、刑法ト行政法トノ區別ヲ立ツル體裁カラ見デモ、刑ト云フモノト刑ノ執行ヨリ生ジテ來ル行政作用ノ區別ハ當然立テナケレバナラヌカラシテ、守屋君ノ削除ノ說ハ極メテ穩當ト思ヒマスカラ、私ハ贊成致シマス

○委員長(磯部四郎君) 他ニ御議論モゴザイマセヌケレバ採決ヲ致シマス、第五章出

獄、第二十八條カラ第三十條マデ削除ガ出デ居リマス、是ガ成立シテ居リマス、就イテハ此削除說ニ御贊成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數デゴザイマス、ソレデ第六章ニ移リマス、第三十一條ヨリ三十四條マデ……

(「全部異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 異議ナイト認メマス、ソレデハ七章ニ移リマス、犯罪ノ成立及刑ノ減免、三十五條ヨリ四十二條マデ……

○花井卓藏君 三十五條削除ノ說ヲ出シマス、無用ノ規定デアルト云フノデアリマス、斯ノ如キ規定ヲ刑法ニ書イタナラバマダ千モ二千モ書カナケレバナラヌ、法令又ハ正當ノ業務ニ因リ爲シタル行爲ハ之ヲ罰セス」ト云フノハ是ハ原則デ、條文ニ現ハスベキ必要ハナイト思ヒマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 花井君ノ說ニ贊成ガアリマス、採決ヲ致シマス、第三十五條ノ削除說ニ御同意ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數デゴザイマス、ソレカラ二十六條、三十七條、三十八條、ハ「ルコトヲ得」ノ問題デ、以テ特別調查會ノ問題ニナッテ居リマス

(「是ハ特別調查會ノ說ノ方ガ宜シ」ト呼フ者アリ)

○守屋此助君 總テ二十六條ニ、三十七條、三十八條ハ共ニ「免除ス」ノ「輕減ス」トアルノデ、原案通り貴族院ノ修正ニ反對

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 採決ヲ致シマス、此三十六條ノ二項三十七條ノ一項、三十八條ノ三項此「ルコトヲ得」ト云フ削除說ニ御贊成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

舉手者 少數

○花井卓藏君 ドウカ數ヲ調べテ頂キタイ

○委員長(磯部四郎君) 舉手者ハ十六名デアリマス、ソレデハ貴族院修正通り御贊成ノ方ハ更ニ手ヲ御舉ゲ下サイ

舉手者 二十四名

○委員長(磯部四郎君) 多數デゴザイマス、ソレカラ四十二條マデ別段御議論モゴザイマセヌケレバ……

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) ソレナラ第八章ノ未遂罪ニ移リマス、四十二條、四十四條ヲ議題ト致シマス

○望月長夫君 是ハヤハリ私ハ特別委員會ノ修正ヲ是認スル者デゴザイマスガ、此際ニ政府委員ニチヨット御尋ヲ致シテ見タイ、前年出マシタ議案ヲ改メテ特ニ「其刑ヲ減輕ス」ト極メテ御出シニナッテ趣意ハ倉富政府委員ガ貴族院ノ委員會ノ初メニ御說明ニナッテ趣意十分明瞭デアル、又貴族院ノ委員會ニ於テ、政府委員ハ明カニ此貴族院

ノ修正ニ同意ヲシナイ、斯ウ云フコトデアッタと思ヒマスガ、無論今日ニ於テモ政府ハ未
遂罪ニ於テ重リ犯人ノ意思ノミヲ見ルバカリデナク、ヤハリ害ノ大小ヲ見ナケレバナラヌカラ
シテ、是ハ減輕セザバナラヌト云フ主義ニ於テモ主張ニ於テモ無論貴族院ノ修正ニハ同
意ノナイコト、信ジマスガ、其通り心得テ然ルベキデアルカ、一應伺ヒタイ

○政府委員(平沼騏一郎君) 此四十三條ハ只今仰セノ通り、舊案ニハ貴族院ノ修
正通りニシテ政府ハ出シテ居リマスノヲ改メマシテ、減輕スト云フコトニ致シタ其趣意ハ、
貴族院ヲ述ベマシタ通り、單純ニ意思ノ方面ノミヲ見ル譯ニハ往カナイ、ヤハリ實害ノ
生ジタルヤ否ヤト云フコトニモ重キヲ置カナケレバナリマセヌ、斯ウ云フ趣意カラ致シマシテ
改メマシタノデアリマス、別ニ唯今說ヲ變更致シテ居リマスル次第ハナインデアリマス

○花井卓藏君 唯今望月君ガ平沼君ノ說ヲ引用サレテノ御論デゴザイマシタガ私ハ
茲ニ平沼君ノ說ヲ引用シテ、貴族院ノ修正ニ反對シヤウト思フ、平沼君ノ意見ニ依ル
ト、此點ニ就イテハ極メテ慎重ナル審議ヲ遂ゲテアル、ソレ故ニ只今申シタ理由ニ依ッテ現
行法ノ規定ト同様ノ規定ニスルノガ穩當ト考ヘル、又中庸ヲ得タル規定デアルト考ヘ
ル、而シテ此案ニナッタノデアアル、デ遺憾ナガラ富井君ノ御修正ニハ政府ハ絕對ニ同意
ガ出來ヌト云フ事柄ガ書イテアル、併ナガラ心機一轉デ何カ變ツタ理由ガアレバ拜聽
致シタイ、吾々ハ熱心ニ政府ノ案ヲ賛成スルノデゴザイマスカラシテ、貴族院ニ於テ倉
富、平沼兩君ガ盛ニ闢ハレテ、政府ノ意思ヲ表明シテ置キナガラ今日ニ至ッテ說
ヲ二三ニシテ貴族院ノ修正說ニ同意ヲ表セラレルト云フ事柄ハアルマイト思フ
政略ノ問題デモナク、單純ナル法律上ノ問題デアリマスカラシテ、深キ御注意ヲ乞ハナケ
レバナラヌト思フ、説明ヲ聽クマデモナク、私ハ貴族院ノ說ニ反對デス(此時、政府ノ意
見ハ變ッテ居ナイト呼フ者アリ)ア、サウカ……

○政府委員(平沼騏一郎君) 貴族院ノ通り唯今申シマシタ……

○花井卓藏君 ソレデハ間違ヒマシタカラシテドウゾ政府ノ賛成ヲ願ヒタイ

○委員長(磯部四郎君) モウ別段ニ御議論ハゴザイマセヌカ

○加瀬禎逸君 私ハ此四十三條ハヤハリ貴族院ノ說ニ反對セラレル方が多數デラウト
思ヒマスカラ、此際此但書ノ方ニ修正ヲ加ヘタイ但書ノ「其刑ヲ減輕」トアル減輕ノ二
字ヲ削ル、詰リ之ヲ罰シナイト云フコトニ致シタイ、是ハ私が申上ゲマセヌデモ、クロウト衆
ノ御出デノ所デカラ、別段クダクシク云ヒマセヌケレドモ、要スルニ花井君ガ特別委員
會デ言ッタ通り、罰スベキ必要ガナイカラ、犯人ヲシテ之ヲ止マルコトヲ促シタ方が其要ヲ
得タモノト思ヒマスカラ、此點モ亦滿場一致ヲ以テ御賛成アラント望ミマス

(「賛成」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ第四十三條ノ「犯罪ノ實行ニ着手シ」之ヲ遂ゲサル
者ハ其刑ヲ減輕スルコトヲ得「此」ルコトヲ得「ヲ」削除スルノガ花井君ノ御說、ソレカラ加
瀬君ノ說ハ「但自己ノ意思ニ因リ之ヲ止メタルトキハ其刑ヲ免除ス」之ハ加瀬君ノ修
正、双方成立シテ居リマス、ソレデハ先ツ花井君ノ說ヨリ採決ヲ致シマス

○委員長(磯部四郎君) 何カアリマスカ

(「一番反對ノ加瀬君カラ採ルガ當然デアアル」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ加瀬君ノ說ガ一番原案ニ遠ウゴザイマスカラ、ソレカ

ラ一ツ決ヲ採リマス「減輕又ハ」ノ四字ヲ削ルノ說ニ、賛成ノ方ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數、ソレカラ但書前ノ減輕スノ下ニアル「ルコトヲ得」ト
云フコトヲ削除スル說ニ、御賛成ノ方ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

舉手者 二十名

○委員長(磯部四郎君) 二十デス、チヨット御待チ下サイ、ヤカマシイ問題デスカラ
ソレデハ更ニ貴族院修正案通りニ御賛成ノ方ハ、手ヲ舉ゲテ下サイ

舉手者 二十三名

○委員長(磯部四郎君) 多數デゴザイマス

(「今ノモ少數デヤナイノデスカ」今ノハオカシイ、ソレナニ數ガアル譯ハナイ、出席
總員ハ何人デス」モウ一遍採ッタルドウデス「イケマセヌ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 分ラヌケレバ何デモ採リマス

(「總數ハ幾人デアリマス」過半數ト認メマセヌ「著席ノ議員ヲ御調ベ下サイ」
ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) サウヤカマシク言ハナクテモ宜ウゴザイマス、ソレデハ錯誤ガア
ルカモ知レヌカラ、モウ一遍採リ直シマセウ、出席議員ヲ是カラ一ツ調ベマス

(書記氏名ヲ點呼ス)

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ出席總數ガ四十七人——私ヲ入レテ四十八人、
ソコ更ニ疑ガアリマスカラ、採リ直シマスカラ……

○鳩山和夫君 宜ウ分ッテ居リマセウ、二十二ト云フコトヲ委員長ガ宣告ナスツタ、ソレ
カラ其前ハ十八ト宣告ナスツタ、兩方共少數デ潰レタ譯デアル

○森肇君 宣告ガアリマシタケレドモ、私ノ見ルトコニ據ルト、確カニ多數デアッタ、委員
長ノ報告ガ違ッテ居ル、ソレデスカラ、私ハ氏名點呼ヲ以テ、此採否ヲ決セラルルコトヲ希
望致シマス

○立川雲平君 委員會ノ說ハ、何名デアリマスカ

○委員長(磯部四郎君) 委員會說ハ十八名

○立川雲平君 然ラバ其數ヲ採ッテ宜イ、ソレデ否決サレテ宜シイ、念ノダメニ之ヲ見タ
ノデ、多數デナケレバナラヌ

○委員長(磯部四郎君) 是ハ斯ウシタラバ宜ウゴザイマセウ、詰リ出席總數ガ四十八
人デ其中ニ委員長ガ籠ッテ居ル、ソレデアリマスカラ、更ニ斯ウ致シマス、皆サンノ手ノ舉
ゲ方が早ヤカッタリスルカラ、更ニモウ一遍點呼ヲ致シマス

○守屋此助君 ツウ往カヌ、議員自ラ不能ヲ表白サレルノデ、ソレナコトハ紳士ノ面白
トシテ、サウ云フコトヲ云フベキモノデハナイ

○委員長(磯部四郎君) ドウ云フコトヲ言フカ教ヘテ下サイ、兎ニ角四十三條ハ大
問題デアリマスカラ、委員長トシテハ疑ガナイト思ヒマスガ、サリナガラ議場ガヤカマシイ、
之ニ拘泥シテゲツノシテ居ル必要ガアリマセヌカラ、更ニ其氏名點呼ヲシテヤルト云フ
コトハ、紳士ノ体面ニ障ルト云フノハ、私ハ障ラヌト思ヒマスカラ、更ニ氏名點呼ヲシ
テ採ルコトニ致シマス、ドウゾ贊否ヲ明カニ仰ッシヤッテ下サイ、ソレデヤ貴族院ノ修正ノ「ル

コトヲ得」ト云フコトヲ削ルト云フ説ノ御方ハ、削ルナラ削ル、可ト云フコトニシテ、御答フシテ下サイ

○花井卓藏君 此會場ニ於テハ、貴族院ノ修正案ガ原案ニナッテ居リマスカラ、ソレニ賛成トカ、反對トカ云フ方が可トカ、否トカ云フヨリハ、ハッキリシテ宜カラウト思ヒマス

○委員長(磯部四郎君) サウデス

(「委員長ガモウ一遍宣告スルト宜シイ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 原案ニ反對トカ、賛成トカ——花井君ノ即チ修正案ニ反對トカ賛成トカ云フコトニナレバ、ソレデ宜シイ

○花井卓藏君 是ハ又後デ問題ガ起リマスツイケマセヌカラ、私ハ一言致シテ置キマスガ、私ハ特別委員會ニ於テ是ト同一ノ修正説ヲ出シタケレドモ、本會ニ於テハ其修正ノ報告ヲ見テ其報告ヲ賛成シテ居ル場合デアルノデス、此委員會ニテハ小委員會ノ報告ガ議題トナルカ、又ハ望月君ガ名義ノ上ニ於テ提出者デアラウト信ジテ居リマス、後デ混雜ヲ起ストイケマセヌカラ述ベテ置キマス

○望月長夫君 特別委員會ノ修正、鳩山君ノ報告ニ反對カ賛成カト云フコトニナレバ宜イノデセウ

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ委員會ノ修正説ニ反對トカ、賛成トカ斯ウナサレバソレデ宜シイ——大キナ聲デ願ヒマス

(書記氏名ヲ點呼ス)

○委員長(磯部四郎君) 反對ト云フノガ二十五デゴザイマス、賛成ト云フノガ二十二デゴザイマス、是デ分リマシテゴザイマス

○小河源一君 私ハ今日ハ是ニテ休會ヲ請求致シマス、本案ハ政府ガ熱心ニ貴族院ニ於テモ主張シ、此議場モ通過セラレンコトヲ希望シ、尙本會ニ於テモ其意思ノ變ラヌ問題デアル、吾々モ此政府ノ案ガ最モ宜シト考ヘマス、然ルニ如何ナル現象ニヤ政府モ希望シ、吾々モ善良ナリト思フ案ニ對シテ、政友會ノ人々ハ一致シテ反對セラ、ノハ不思議デアルト思ヒマスカラ、是ハ更ニ調査ヲ要スル必要ガゴザイマス、本日ハ是デ休會ヲ願ヒマス

○關直彦君 私モ小河君ノ説ニ賛成デゴザイマス、斯ウ云フ問題ハ極ク虚心平氣ニ學説、並ニ實驗ニ依ッテ慎重ニ調査シナケレバナラヌ問題デアリマスカラ、如何ニモ黨略ニ似テ居ッテ甚ダ面白クナイ、是ハ政府モ御心配ナサルニ及バズ、又友黨ノ方々モ御心配ナサルニ及バズ、イッレ貴族院一條ノ修正ガアリマシテモ協議會ヲ開ク必要ガアル、協議會ヲ開ケバ必ズ成立ツコト、信ジマスカラ、斯様ナ情勢デアリマス云フト、殆ド其討議ノ必要ガナクナリマスカラ、休會ト云フコトヲ賛成致シマス

○高橋安爾君 何か御疑念ガアルヤウデスガ、私ナドハ賛成デアル、決シテ政友會ハ一致シテ居ラス、私ノ御隣モ賛成デス、能ク其邊ハ御斟酌ナスッデ——ソレガタメ休ムト云フ必要ハアリマセヌ

○委員長(磯部四郎君) 諸君ニ御諮リシマスルガ、モウ少シ繼續シヤウデヤアリマセヌカ

(「今日ハ兎ニ角休マウシヤアリマセヌカ、理由ハ別トシテ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) セメテ總則式終ラウシヤアリマセヌカ、總則式僅カデスカラ
○鳩山和夫君 私モ今日ハ是ニシテ戴キタイ
○小河源一君 意思モ疏通スルヤウニ政府委員モ寄合ッテ、希望ハ是デアルト云フ位ノコトニシテ、打合セシテヤッタ圓滿ニ往クカ知リマセヌ
○鳩山和夫君 諸君ノ皆覺エテ居ラッシヤル通り郡制案ノ如キモノモ政治問題ニ時トシテハナルノデゴザイマス、感情ト云フモノハ變ナトコロニ發シテ往キマスカラ、今日ハ是デ休會ヲ願ヒマス

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ今日ハ是デ散會シマセウ
午後二時五十九分散會